



参加申込

第40回（記念）マラリア談話会

「ZEROマラリア2030キャンペーンを

産・官・学・民・金で協働する取り組み」

日時 2022年5月27日（金）

18:00～19:00

場所（形式）…とちぎプラザ 研修室307

※北海道帯広市「JR帯広駅前

※ZOOMとのハイブリッド形式を予定



講演1:

「Malaria No More Japan
設立10年と活動の成果」

飯塚 由美子

(Malaria No More Japan 事務局次長)

講演2:

「Malaria No More Japan の
アドボカシーと

ZERO マラリア 2030 への夢」

長島 美紀

(Malaria No More Japan 理事)

世話人を入れたトークセッション
「ゼロマラリア達成のために」

世話人:

狩野 繁之

(国立国際医療研究センター (NCGM) 研究所
熱帯医学・マラリア研究部長)

小林 潤

(琉球大学 医学部保健学科長
／大学院保健学研究科長)



Zero Malaria 2030

「マラリア談話会」は、日本の寄生虫学者が政府のマラリア対策計画に効果的・効率的に協力していく方法を話し合う会として、1980年に第1回が発足して以来（世話人（当時）：高田季久、中林敏夫、鈴木守）、日本寄生虫学会大会のサテライトミーティングとしてほぼ毎年開催されてきました。

この間、世界のマラリア対策への日本の貢献は著しく増大し、たとえば、「世界エイズ・結核・マラリア対策基金 (Global Fund)」の創設 (2002) を主導し、累積拠出額は40億5362万ドル (2021年5月11日現在) にのぼる主要ドナー国になっています。

私たち日本寄生虫学会員も、学問的なエビデンスに立脚し、わが国および世界の保健政策に個別に関わってきました。

このような学問の方途、さらには社会実装に向けての寄生虫学のありようを、私たちは学会あげて希求すべきであると考えます。

さて、昨年のマラリア談話会は、奈良春日野国際フォーラム～I・RA・KA～能楽堂で、第90回日本寄生虫学会大会第1日目のスポンサーセミナー（協定NPO法人Malaria No More Japan (MNMJ) 共催）として開催しました。今年も、MNMJの共催で、下記の様に第40回記念の「マラリア談話会」を開催いたします。